

市の人口と予算 (5月1日現在)

人口・世帯 ()内は前月比/前年同月比

合計 = 201,268人 (+373/+3,884)

男 = 99,250人 (+197/+1,867)

女 = 102,018人 (+176/+2,017)

世帯 = 85,677世帯 (+313/+2,397)

予算

一般会計 = 712億6,754万4千円

特別・公営企業会計 = 437億6,160万円

特集：まちのみどり

豊かなみどりと暮らせるまちへ

「都心から一番近い森のまち」の実現に向けて、みどりの保全や緑化の推進を行っています。今号では、市が取り組む4つの基本方針をもとに、公園や森の整備状況、計画を紹介します。

問みどりの課 ☎7150-6092 ID 1007491

都市における5つの「みどりの効果」



環境保全機能



レクリエーション機能



防災機能



美観形成機能



生物多様性の確保機能

みどりの保全

公園・緑地などが親しみある場となるように、みどりの質を高めるとともに、市内の貴重なみどりを見極めて市の財産として残し、守ります。

みどりの活用

市内にある既存のみどりを、貴重な資源として農地利用促進や指定緊急避難場所としての活用、さらにはみどりに関する情報を発信するなどして積極的に活かしていきます。

市が取り組む4つの基本方針

みどりの創出

公園・緑地を配置・整備して暮らしを豊かにします。みどりとまちなみが調和した、歩きたくなるまち、市の暮らしを支える「みどり」を創ります。

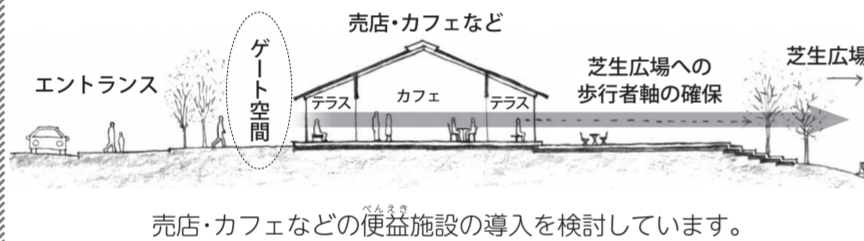
みどりの担い手育成

みどりにまつわる講習会開催や市民活動推進、「ふるさと緑の基金」などの活用を通して身近なみどりを実感する機会を提供し、市に関わる全ての人で「みどり」を育みます。

公園の再整備、新設、森の保全……みどりをより親しめるまちに

市総合運動公園

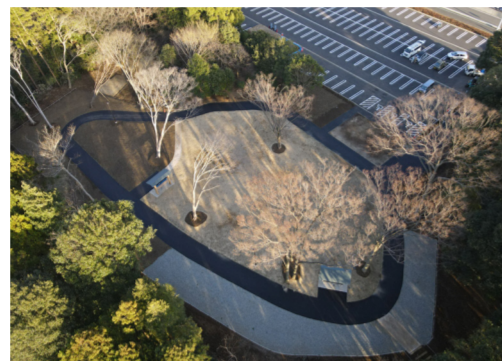
広大な敷地を誇る総合運動施設でもある市総合運動公園では、既存の施設の拡張、人気スポーツを楽しめる環境の実現など、再整備により「遊ぶ」「学ぶ」「交流する」が可能な複数のアイテムが交差する多様性のある場を目指します。



売店・カフェなどの便益施設の導入を検討しています。

〒野々下1-40-1 ID1029957
[アクセス]つくばエクスプレス「流山セントラルパーク」駅徒歩5分

バーベキューの試行運営中



市民の皆さんから要望が多かったバーベキュー場について、情報の収集やご意見を伺うために試行運営を行っています。

11月28日までの土・日、祝日営業
9時30分～12時30分、13時～16時
ID1022737



OUTDOOR CHALLENGE DAYS in Nagareyama 残りわずか!

「公園の可能性を探る実証実験」として、再整備中の運動公園で実証実験プログラムが用意されています。催しに参加した後は、今後の公園の運営のためにぜひアンケートにご協力ください。



無線LAN(Wi-Fi)が完備され、公園がコワーキングスペースになります。野外で新しい働き方を体験しませんか。



園みどりの課 ☎7150-6092

南流山中央公園

〒南流山3-14 ID1029977
[アクセス]JR武蔵野線・つくばエクスプレス「南流山」駅徒歩5分

南流山駅から近い立地を活かし、利用方法を限定しない多目的な広場をつくります。トイレの再配置や、エントランス空間や園路のバリアフリー化など、「インクルーシブ」な場所づくりを計画しています。

「インクルーシブ」とは?

障害や年齢に制限されず、誰もが生活を楽しめる状態をいいます。理想的な公園のあり方として「インクルーシブパーク」を目指した再整備が全国各地で取り組まれています。

園みどりの課 ☎7150-6092



周回できる散策路



多目的広場



今年度の公園の新設・リニューアル予定

新設する公園

運動公園周辺地区1号街区公園
公園内に盛土を行い、桜山を整備する予定です。低木には、市の花であるツツジ類を多く用い、初夏の公園が華やかように計画しています。

運動公園周辺地区2号街区公園
サクラやモミジを植栽し、季節を楽しめる公園を計画しています。また、子どもたちが遊べる幼児遊戯、児童遊戯、多目的広場の3つのエリアに分ける予定です。

リニューアルする公園

コミュニティ第1児童公園
隣接するコミュニティホームの土地を引き継ぎ、公園を拡張させる予定です。

園みどりの課 ☎7150-6092



おおたかの森駅南口都市広場

〒おおたかの森南1-181
[アクセス]つくばエクスプレス・東武アーバンパークライン「流山おおたかの森」駅南口すぐ

ゆったりとしたにぎわいを楽しめるイベント空間をコンセプトに、改修工事をしました。青々と広がる緑豊かな芝生広場などが、目に癒やしを与えてくれます。木製の大型ベンチやスツールに座れば、ホッとできる空間を体感できます。



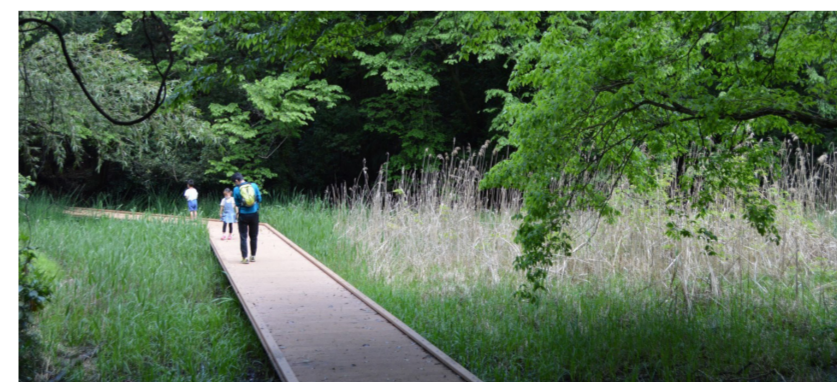
夜は、暖かみのある広場の照明とみどりが調和して、幻想的な空間を創り出し、日中とはまた違った表情を楽しむことができます。フォトスポットがたくさんありますよ。

園まちづくり推進課 ☎7150-6090

大畔の森

〒大畔94 ID1030622
[アクセス]東武バスセントラル「大畔」バス停徒歩5分

貴重な樹林地である大畔の森周辺を保全するプロジェクトが進められています。この豊かな自然を保全しながら、市民の皆さんに開かれたみどりとなるよう整備を行います。



散策ゾーンの一部が一般公開されています

「大畔の森」環境保全事業への寄附を募集中

貴重な自然を保全しつつ散策を楽しめるように

大畔の森はヘイケボタルが生息し、付近でキツネが目撃されるなど、貴重な自然が残っています。自然を保全しつつ、散策路などの整備を引き続き行います。個人で3万円以上、団体で10万円以上の寄附を頂いた方は、ご希望により現地案内板にお名前を記載することができます。

ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」またはみどりの課窓口へ

園みどりの課 ☎7150-6092

ID1002352



全国の公園情報などを発信している「パークフル」のアプリをスマートフォンに導入すれば、市内にある公園の規模や住所、トイレや遊具といった設備などさまざまな情報をすぐにキャッチできます。

近くの公園を探す

現在地から近くの公園を地図で確認できます。



条件に合う公園を探す
公園名・住所のほか遊具やトイレなどの設備から検索可能です。

アプリの無料ダウンロードはこちら!



iOS



Android

みどりを支える人を育成します

Pick Up!

みどりの担い手を育成するための講習会

昨年度、みどりの担い手を育成するため、さまざまな講習会が開催されました。市内のみどりの現状についての座学をはじめ、フィールドワークとして大群の森散策や物づくり体験も行いました。今後も市のみどりを知り、考える機会を増やしていく予定です。



森を散策



竹とんぼ作り



寄せ植え講習会



動植物と人間が安心して暮らせる社会の実現を目指して

里山ボランティア流山代表 生方 康之さん
(西初石在住、74歳)

10年ほど前から、動植物と人間が安心して暮らせる環境の実現を目指して、主に大群の森で、下草刈りや竹林の整備などを行っています。また、親子を対象としたたけのこ掘りや草花観察会などのイベントを開催し、子どもたちに里山の大切さを伝えています。

市内には、数多くの里山があり、貴重な動植物が生息・生育しています。豊かな生物多様性を育む里山を守っていくには、みなさんの力が必要です。ぜひ、一緒に自然を楽しみながら、保全活動をしてみませんか。

まちなか森づくりプロジェクト

「まちなか森づくりプロジェクト」は、公園の一部や公共施設などに植樹をして、まちの中に緑をつくる取り組みです。この一環として(一社)千葉県トラック協会と共催で行っている「トラックの森づくり」では、園児や小学生とシイ・タブ・カシなどを植樹し、二酸化炭素吸収源の増加を図るとともに、緑あふれるまちづくりを進めています。



加1号公園で園児が植樹

ID 1002620
環境政策課 ☎ 7150-6083



ホテルが飛ぶまちを守るために

流山ホテル野会長 高橋 秀治さん
(西深井在住、70歳)

ホテルの生息地を増やすため、会員の育てた幼虫の放流会や飛翔調査、ホテル観賞会などを行っています。また、大群の森で里山ボランティア流山の皆さんと協力しながら、自然を守る活動をしています。

都心から30キロ圏内にありながら、市内にはホテルの生息地が数多くあります。ホテルが生息するには、貝類をはじめとする水生生物が豊富に生息する、水質が安定した湿地でないといけません。これらの生息地を保全するため、地域の特性を活かした豊かな自然環境を、市民の皆さんと一緒に守っていききたいですね。

ふるさと緑の基金で整備されました!

市では、市民の皆さんの寄附と市の拠出金で運営される「ふるさと緑の基金」を、まちづくりや公園遊具の整備に充てています。みどり豊かで住みよいまちであり続けられるよう、引き続き温かいご支援をお願いします。



市総合運動公園

蒸気機関車とガソリンカーがあるSL広場の改修費として79件284万3,100円、大型遊具を整備するための費用として141件486万5,950円が寄附されました。

大堀川沿岸

桜並木を整備するため、159件719万2,390円が寄附されました。



井崎市長からのメッセージ

豊かな「みどり」を一緒に支えてみませんか

「都心から一番近い森のまち」を目指す流山市は、みどり豊かな良質な住環境と快適な都市環境の整備を進めています。

「みどり」は、生態系を支え、私たちの心身を健やかにし、まちに潤いを与え、ヒートアイランド抑制にも効果があるなど、社会インフラのひとつ「グリーンインフラ」として世界的にも注目されています。

みどりの果たす役割を最大限に活かせるよう、みどりを創り、保全し、活用するための活動に、多くの市民の方々がその担い手として活躍しています。ぜひ、皆さんも一緒に、みどりを支える活動に参加してみませんか。



流山市長 井崎 義治